

ほのほのだよ

～ 親子で楽しむ 絵本の世界 ～

今年度1年間は園で読み聞かせたい絵本、子どもたちに人気の絵本を掲載していきたいと思えます。保育園では、小さいクラスから大きいクラスまで絵本の時間を大切にしています。保育士のおひざの上に座り、読んでもらう絵本は子どもたちも大好きです。そんな時間を大切にしていきたいと思えます。

今月は「おいしいもの、だーいすき」の絵本を紹介します。

「いただきます」 (乳児クラス向け)

出版社：偕成社
作・絵：きむら ゆういち

「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつが自然と言えるようになります。小さなお友だちでも、自分でページをめくって喜んでみている、人気の絵本です。



「おべんとう」 (乳児・幼児クラス向け)

出版社：ひかりのくに株式会社
作・絵：さとう めぐみ

表紙から読むとお母さんが作るおべんとうのお話、ひっくり返して後ろから読むとそのおべんとうを食べる子どものお話になっています。子ども達と一緒に「もぐもぐ」と食べる仕草をしながら保育園でも楽しく読んでいます。



「おかしになりたいピーマン」 (幼児クラス向け)

出版社：岩崎書店
作・絵：岩神 愛

「ピーマンなんて、あっかんべー」と言われてしまったピーマンくん。子ども達に好かれたい。「そうだ！キャンディーに変身しよう」と試みますが「え？変なキャンディー！」と子ども達に人気が出ません。いろいろなお菓子に変身するストーリーに私達大人もクスっとする絵本です。

